

# 熊本県中学校総合体育大会 柔道競技大会要項

- ◇ **主 催** 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会  
 ◇ **共 催** 熊本市教育委員会 山鹿市教育委員会  
 ◇ **期 日** 令和3年7月17日(土) 計量8:00~9:00 競技開始 9:30  
 18日(日) 計量8:00~9:00 競技開始 9:30  
 ◇ **場 所** 山鹿市総合体育館

## 1. 競技名 柔道

## 2. 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチーム及び個人であること。
- (2) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者とする。
- (3) 参加生徒及びチームの引率者、監督、部活動指導員、教員外指導者等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下、暴力等)により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、教員外指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

## 3. 参加料 参加選手1人につき700円とする。参加申込後の返金はしない。

## 4. 参加制限

### (1) 団体戦

- ① 各郡市代表1チームとする。但し、熊本市より2チーム、開催地より更に1チームの参加を認める。各郡市予選参加が17チーム以上の場合1チーム追加出場を大会運営可能な場合認める。また、参加チームが16チーム未満の場合は、さらに開催地より1チーム補充することができる。

※県中総体開催基準により、16チームに合わせる。

- ② チーム編成は男子は、監督1名・選手5名・補員2名以内とする。  
女子は、監督1名・選手3名・補員1名以内とする。

### (2) 個人戦

- 男子は50kg級・55kg級・60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・90kg超級の8階級とし、  
女子は40kg級・44kg級・48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・70kg超級の8階級とする。  
※各階級とも各郡市代表2名以内とする。但し、熊本市と開催地は、プラス2名の参加を認める。

## 5. 競技規則

- ① 国際柔道連盟試合審判規定(2018年4月1日施行のルール)及び国内における「少年大会特別規定」による。
- ② 柔道衣は白色とする。女子の黒帯使用は、白線なしの黒帯を使用する。
- ③ (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- ※「逆背負い投げ」(通称)、「両袖を持って施す投げ技」を禁止とし、かけた場合は、反則負けとする。但し「両袖を持って施す投げ技」については両袖を持って出足払い、支釣込足等を施して、相手を背部あるいは上部側面から着地させることまで禁止するものではない。

## 6. 競技方法

### (1) 団体戦

- ① 男女とも各郡市代表16チームを4チームずつ4組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位と2位が決勝トーナメントに進み決勝トーナメントを行う。※同郡市は同組に入れず別パートに入れる。
- ② 10月の県新人戦大会を考慮し、4チームをシードする。
- ③ 男子は1チーム5人制・女子は3人制により試合を行う。
- ④ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。
- ⑤ 試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ⑥ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- ⑦ 優勢の成り立ちは次のとおりとする。【一本勝ち=反則勝ち > 技有 > 僅差】
- ⑧ リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引分けとする。また、リーグ方式の順位は次の通りとする。  
ア チーム間における勝ち、引分け、負けの率による。  
イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。  
ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。  
エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。  
オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。  
カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い決定する。
- ⑨ トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。  
ア チーム間における勝ち数による。  
イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。  
ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。
- ⑩ 代表戦は任意の選手とし、判定基準は個人戦と同様とする。3分間の本戦を行い、技による評価が同等または、指導差1の場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

## (2)個人戦

- ①男女とも各郡市代表によるトーナメント方式で行う。※出場者が少ない場合（4名以内）はリーグ戦
- ②試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。
- ③勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦（ゴールデンスコア）で新たに指導差がついた時点で勝敗が決する。

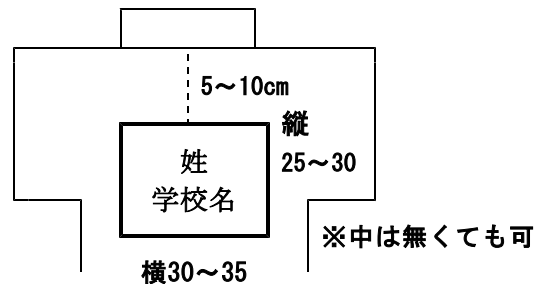
## 7. 計量・柔道衣

### (1) 【計量】

- ①団体戦は当日朝行う。個人戦は、団体戦実施日の朝、団体戦終了後30分間、個人戦実施日の朝の3回の中で行う。
- ②計量時の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
  - ア 団体戦 ○登録選手全員が測定を行うこと ○順番の入れ替えがあった場合は通知する。
  - イ 個人戦 ○定められた階級の体重区分内にない者は失格とする。  
※別室計量が必要な者は、あらかじめ申し出ること。

### (2) 【柔道衣】

- ①（公財）全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣・下穿き・帯）を着用すること。
- ②柔道衣にゼッケン（学校名・名字入り）を次の要領で縫いつけて出場すること。
  - ・布地は白とし、横30～35cm 縦25～30cm
  - ・名字(姓)は上側2/3学校名は下側1/3とする。
  - ・男子は黒色、女子は濃い赤色とし、はっきりと記名する。
  - ・縫いつける位置は、後襟から5～10cm下部の位置で周囲と対角線を強い糸で縫いつけること。
- ③女子は、上衣の下に白色Tシャツ又は学校の体操服を着用すること。（Tシャツについてはワンポイントまでは可）
- ④胸のマーキング等について、道場名等は不可とする。  
※上記の要領に定められた条件を満たしていない者は出場を認めない。



## 8. コーチングについて

- ①コーチングについては、節度を持って行う。審判へのクレーム・相手選手への発言等は一切認めない。1回目は、口頭指導、2回目は本部席に監督を召喚しコーチングを禁止とする。

## 9. その他

- (1) 日程 第1日目(男子団体戦・女子団体戦) 第2日目(男子個人戦・女子個人戦)  
個人戦の運営については種目委員会で決定し、連絡する。
- (2) 審判員は、県中体連関係者及び県中体連が依頼した者による。
- (3) 九州大会への出場は、本大会団体戦1位・2位のチームと、個人戦各階級の1位・2位の者とする。本年度は、本県開催のため開催地（山鹿市）より男女共に1チームの参加を認める。
- (4) 全国大会への出場は、本大会の優勝チームと各階級優勝者とする。
- (5) 教員外指導者の入場については条件を満たし、許可を受けた者については認める。同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）をおくことができる。
- (6) 申し込み（職印もれがないように、FAX不可）

〒869-0203 玉名市岱明町浜田120

岱明中学校内 藤原 光史 宛

TEL 0968-57-0402

FAX 0968-57-0466

※参加申込書を <http://ws.higo.ed.jp/judojhs/yotei/>

よりダウンロードしメールでの申込をお願いします。

また、プリントアウトした申込用紙に学校長の職印を捺印し郵送して下さい。

申込先 メールアドレス [kumamotojhsjudo@yahoo.co.jp](mailto:kumamotojhsjudo@yahoo.co.jp)

※団体戦・個人戦とも7月2日(金) 必着! 以後は受け付けない

- (7) 各郡市専門理事は、郡市大会が終わり次第すぐに大会結果をまとめ上記宛てメールで送信すること。（FAX不可）
- (8) 各学校の引率の先生には、役員をしていただくこともあります。
- (9) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (10) 各学校（応援者含む）は、本大会において別紙に定める新型コロナウイルス感染拡大予防対策（ガイドライン）を熟読の上、感染拡大防止対策を遵守すること。
- (11) 密をさけるため、試合時間に応じて移動を行い、試合終了後は速やかに会場を離れること。